

事務事業名		農業総務		目標設定日	平成31年3月1日
				部・局	経済部
総合 計画 体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	農政課
	政策	03	農林業の振興	係	農政係・振興係・耕地林務係
	施策	01	競争力のある産地体制の構築	内線電話	250・253・251
予算 体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	6款	農林水産業費	未計上	
	項	1項	農業費	実施期間	
	目	2目	農業総務費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民	農業経営技術の研究等に努力し他の模範となった農業従事者の表彰を行うなどし、本市農業の振興を図る。
		農業者	一般財団法人中野市産業公社に対し負担金の支払いをし、中野市産業公社の経営の安定を図り、農業者への支援、農業振興を図る。
現状・課題	農業経営技術奨励賞事業等事務を行っている。農繁期の労働力不足、高齢化による農作業の負担の増加が進んでいる。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	農業経営の内容が特に優れ地域農業の模範になった農業従事者の表彰を行うなどし、農業の振興を図るため。	
事務事業概要	農業経営技術奨励賞事業等事務を行う。		
平成31年度 の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	中野市農業経営技術奨励賞の授与		2者
	中野市産業公社への負担金の支払		1件

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	予算額	当初予算	円		8,139,000	4,946,000
補正予算		円				—
合計		円		8,139,000	4,946,000	4,930,000
決算（見込）額 A			円	6,753,513	4,946,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円		31,947	32,000	21,000
H31は予算額	一般財源	円		6,721,566	4,914,000	4,909,000
正規職員数			人	0.30	0.38	0.37
人件費 B			円	1,934,700	2,444,920	2,380,580
総事業費 A+B			円	8,688,213	7,390,920	7,310,580
市民1人当たりコスト			円	201	173	171

成果指標	アウトカム	方向	平成29年度		平成30年度		平成31年度		
農業経営技術奨励賞受賞者		維持	目標	2	者	2	者	2	者
			成果	1	者	2	者	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	この成果指標と目標値を設定することにより、農業振興等が図られることとなるため。								

平成31年度の 実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	引続き農業経営技術奨励賞の授与を行い、本市農業の振興を図る。						

